

### 3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(7月) 7月は年1回探鳥地の清掃日、ハイカーは車道や一般の人が歩く道のようにゴミを捨てないので、ゴミや吸殻はほとんどなかった。風のわたる林にウグイスの声がひっきりなし、ホトギスの声も聞けたが、全般に鳥は少なかった。多かったのは園地内の電線に止まっていたツバメ(ほとんど幼鳥)で、中にコシアカツバメが1羽いた。トータル14種と過去最低レベルにとどまったものの、コゲラ・ヒヨドリ・エナガ・スズメの幼鳥を観察した。

②ほしだ園地(6月) 天野川では行きにかワセミが幼鳥を含め何回も、セグロセキレイ・ハクセキレイ、帰りはササゴイがガマガエルを食べる所も全員でゆっくり観察した。山地ではミンミンゼミとツクツクボウシにけおされて鳥は少なかったが、ほしだの主ハヤブサの姿、アオゲラの声、ヤマガラ・シジュウカラ・コゲラなど山の小鳥たちも見る事ができた。枚方市の最高気温が昨日より5℃も低く、久しぶりに過ごしやすいい一日、鳥たちを楽しみました。

### 4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

#### ①北河内・定例探鳥会の(10月度)案内

秋の渡りのメインゲスト、サシバ・ハチクマの渡りは終わりに近いが、コサメビタキ・エゾビタキなどの渡りは続いている。10月後半になると、水辺に早くもカモの仲間が渡来し始める。

曜日(月日)	場所	集合時間・場所
第1(日)(10/2)	牧野(淀川)	9:00 京阪牧野駅徳谷川堤防
第2(日)(10/9)	山田池公園	9:30 現地北入口駐車場
第3(土)(10/15)	緑の文化園	9:00 JR学研都市線四条畷駅東口

**第4(土)(10/22) ほしだ園地 9:30京阪交野線私市駅前**

#### ②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・1年間のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)「むくどり通信」 月刊(本部)「野鳥」	「むくどり通信」 「野鳥」	「むくどり通信」 —	「むくどり通信」 —

#### ③ 探鳥会参加費

(探鳥会保険・資料代に充当) 会員 100円、非会員 200円、高校生以下無料

(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)

**「ころんで痛いのは自分、怪我しないよう自己管理」**

## 府民の森“くろんど園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第201回)

平成28(2016)年9月24日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)

友田武・神戸徹・小田原正明・斉藤健

### 1. 交野市の鳥シリーズ(60)ハチクマ

今月の写真は以前に河村壽氏から受領していたハチクマにしました。

ハチクマはサシバと並んで秋のタカ渡りの主役、交野市では交野山(こうのさん)が観察適地となっています。くろんど園地は交野山の続きにあり、交野山を通過するタカの一部が観察されます。



今年は9月20日の台風一過で、渡来元である長野県白樺峠を21日~22日に大挙飛び立つと予想され、それが団体となって大阪近郊を通過するのが23~24日ごろになると推定され、くろんど園地でもそのおこぼれが観察できそうです。

尚、ハチクマの渡りコースはサシバと違い、下図のように春は朝鮮半島経由、秋は長崎・五島列島⇒東シナ海を一つ飛びで中国大陸へ渡る(春秋で違うコース)ことがわかってきました。東シナ海の風の方向と強さが影響しているようです。

(ハチクマの春・秋の渡りコース)



